				図書の記号・番号 工業756
番口	訂正	箇所 行	原文	訂正文
1	20	10	kgであった。エレベーターの加速度 g' はいくらか。 f	レベーターの中の人にかかる見かけの重力 加速度 g' はいくらか。
2	34	7	$H_{C}' = \frac{H}{3} \cdot \frac{2H_1 + \underline{H_3}}{H_1 + H_2} = \frac{1.2}{3} \times \frac{2 \times 0.3 + 1.5}{0.3 + 1.5} = 0.47 \mathbf{m}$ (底面から)	$H_{C}' = \frac{H}{3} \cdot \frac{2H_1 + H_2}{H_1 + H_2} = \frac{1.2}{3} \times \frac{2 \times 0.3 + 1.5}{0.3 + 1.5} = 0.47 \mathbf{m}$ (底面から)
3	48	図3-1	水路断面	水路断面
4	49	1	水路の水路断面, 挿入	水路の水路断面 <u>の面積</u> ,

				図書の記号・番号	工業756
番号	訂正	箇所	原文	訂正文	
万 5	ページ 71	行 26	流速 Q を求めるには,	流量 Q を求めるには,	
6	81	19~20	越流水深が 1.2 m になった。 <u>流量係数</u> を 1.0 として,流量および堰頂の水深を求めよ。	越流水深が 1.2 m になった。流量およ が堰頂の水深を求めよ。	
7	85	2	水路の水路断面と流積を求めよ。 挿入	水路の水路断面 <u>の面積</u> と流積を求めよ。	
8	86	4	ただし、水銀の密度を 13600 kg/m³ とする。 挿入	ただし, <u>流量係数を 1,</u> 水銀の密度を 13 600 kg/m ³ とする。	

				図書の記号・番号	工業756
番	訂正ページ	箇所	原文	訂正文	
万 9	144	25	点 <u>A</u> から点 <u>B</u> までの水位変化量は,	点 <u>A</u> から点 <u>B</u> までの水位変化量は,	
10	157	3	次々に結晶として <u>表れる</u> ので,	次々に結晶として <u>現れる</u> ので ,	
11	173	12 15	自然状態の乱さない $湿潤土$ の供試体の $湿潤土$ の間げき比 e と	自然状態の乱さない <u>飽和土</u> の供試体の <u>飽和土</u> の間げき比 <i>e</i> と	
12	173	15	間げき率 n を求めよ。 <u>。</u>	間げき率 n を求めよ。 削除	

				図書の記号・番号	工業756
番号	訂正(ページ	箇所 行	原文	訂正文	
13	190	3	土の <u>特徴</u> と締固めの特徴	土の <u>種類</u> と締固めの特徴	
14	191	1	<u>締固めた</u> 土の判定	<u>締め固めた</u> 土の判定	